

TAKUHOKU's 技能大会

リモートで 無事実施

TAKUHOKU's

7月17日（土）に2021年度拓北電業株式会社技能大会が開催された。新型コロナウイルスの感染が拡大している世情を踏まえ、昨年度に続き、リモートでの実施となった。自社のテレビ会議システムに加え、Microsoft teamsのWeb会議システムを活用した。また、観覧は無観客開催として自席のPCで全社の様子をチェック出来るよう工夫した。今年度の競技は、経験年数に応じて異なる課題が与えられ個人毎に制限時間内の完成を目指した。

午後の部では新しい試みとして、全社員対象の筆記試験を行った。電気に関する基礎知識や安全知識、自社で取り組んでいる品質活動（TQC）などが出題された。紙の答案用紙ではなく、電子解答としたことで、運営側の負担軽減及び業務の効率化を可能とした。コロナ禍の中での開催可否については明確な規定を設け、安心安全な大会運営を第一優先に心掛けた。

非常に短い準備期間ではあったが、出場した選手はもちろんのこと、運営担当者や観覧した社員も含め、本大会のテーマである「変化の激しい時代を共生するため全社員で共創し共に成長する」を無事やり遂げたのではないだろうか。

今回の技能大会だけではなく、困難を乗り越える為に、今後も全社員一丸となって歩んでいきたい。

▽北海道建設新聞に掲載されました（2021.7.21）



大会テーマ

変化の激しい時代を共生するため
全社員で共創し共に成長する

